

資料 2

平成30年6月24日執行 滋賀県知事選挙開票事務従事者アンケート集計結果

開票

アンケート対象者131名 提出者131名 提出率100.0%

本部待機3名、小島委員長除く

開票所での係名

	該当数	全体に占める割合 (%)
総括指揮	4	3.1%
開票事務巡視担当	4	3.1%
開票係	19	14.5%
確認係	9	6.9%
移動係	8	6.1%
分類係	7	5.3%
点検係	30	22.8%
審査係	10	7.6%
計算係	13	9.9%
記録係	3	2.3%
広報速報係	4	3.1%
集計係	3	2.3%
投票整理係	3	2.3%
白票管理係	2	1.5%
庶務係	12	9.2%
合計	131	

開票所での役割

	該当数	全体に占める割合 (%)
事務主任	15	11.5%
事務副主任	37	28.2%
一般事務従事者	79	60.3%
合計	131	

1) 今回の開票事務について、頼まれ仕事ではなく、市職員である自らの本務であるという意識を持って取り組むことができましたか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
十分できた	62	47.4%
できた	60	45.8%
どちらでもない	7	5.3%
あまりできなかった	2	1.5%
できなかった	0	0.0%
合計	131	

2) 事前に行った研修やリハーサルで、当日の事務は十分理解できましたか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
十分できた	38	29.0%
できた	84	64.1%
あまりできなかった	5	3.8%
できなかった	1	0.8%
参加していない	3	2.3%
合計	131	

3) 開票直前の事務について、リハーサルどおりに実施できましたか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
十分できた	36	27.5%
できた	80	61.1%
あまりできなかった	7	5.3%
できなかった	1	0.8%
参加していない	6	4.6%
未記入	1	0.8%
合計	131	

4) あなたの係では、事務主任による指示のもとで効率よく事務が出来ましたか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
十分できた	48	36.6%
できた	70	53.5%
どちらでもない	8	6.1%
あまりできなかった	0	0.0%
できなかった	0	0.0%
未記入	5	3.8%
合計	131	

注) 未記入は、事務主任であるため回答しなかったもの。

5) あなたの係の人数は、事務量に対して適正だと思いますか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
多い	3	2.3%
やや多い	11	8.4%
適正	105	80.1%
少し少ない	11	8.4%
少ない	1	0.8%
合計	131	

質問5に対する係ごとの回答数

多い (点検2、白票管理1)

やや多い (確認1、移動2、点検4、計算2、広報速報1、投票整理1)

少し少ない (開票巡視担当1、開票3、点検3、計算1、白票管理1、庶務2)

少ない (点検1)

6) 開票事務マニュアルを読み、当日の開票事務を理解できましたか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
十分できた	23	17.6%
できた	84	64.1%
どちらでもない	16	12.2%
あまりできなかった	8	6.1%
できなかった	0	0.0%
合計	131	

7) 今回新たに作成した「選挙事務危機管理対応マニュアル」は、開票事務における不測の事態が生じた際の備えとして、有効なものでしたか。

(実際に不測の事態が生じたかどうかではなく、本マニュアルが不測の事態への備えとして有効であったかどうかについてお答えください)

	該当数	全体に占める割合 (%)
非常に有効だった	10	7.6%
有効だった	91	69.5%
どちらでもない	28	21.4%
あまり有効ではなかった	2	1.5%
全く有効ではなかった	0	0.0%
合計	131	

8) 今回新たに作成した「投開票事務におけるミス発生事例集」は開票におけるミスを事前に予防するうえで、有効なものでしたか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
非常に有効だった	13	9.9%
有効だった	90	68.7%
どちらでもない	28	21.4%
あまり有効ではなかった	0	0.0%
全く有効ではなかった	0	0.0%
合計	131	

9) 投票箱の開被方法について、今回から投票箱に担当者を定める方法に変更となりましたが、以前の方法と比較してどのように思われますか。

	該当数	全体に占める割合 (%)
とても良くなった	33	25.2%
良くなった	72	54.9%
どちらでもない	25	19.1%
少し悪くなった	1	0.8%
悪くなった	0	0.0%
合計	131	

10) 開票において今回新たに改善したものに関してあなたの意見を教えてください。(自由記述欄)

別紙のとおり

11) 今回の開票事務全般について、反省点や改善点はありましたか。

(自由記述欄)

別紙のとおり

10) 開票において今回新たに改善したものに関してあなたの意見を教えてください。

【全般】

- 指示系統や各自の担当・業務が明確になったことで、迷ったり、現場判断する必要性が減少した。(6人)
- 再発防止策としての新たな取り組みにより一定の成果が得られたが、継続的な改善が求められる。(3人)
- 事務主任がフリーになったことで、事務が円滑になった。
- 何よりも、選挙事務に関わった全ての職員が、選挙事務を自らの業務(本務)と捉え、事務にあたっていたことが一番の成果であると思う。
- X開票事務巡視担当について、他の系の業務を手伝う等、本来の目的とは異なる動きをしていた。
 - ・複数票の開票の場合、人員や時間の見直しが必要である。(6人)
 - ・今回の開票では速さより正確さを優先したが、両立を目指すべき。(4人)
 - ・前回のように市議、国政、災害などが重なった場合も想定する必要があると思う。開票係は、他市の事例でもあるが、アルバイトでも十分であると思う。

アンケートの意見を受けての今後の対応(案)

複数票の選挙において、正確さと効率性を両立した人員配置の検討を行う。その際に各系の本来業務についても再度明確に定める。

【投票箱の管理】

- 担当が決まったことで分かりやすくなった。(9人)
- 投票箱を置く場所をはっきりさせたことで、混乱がなくなった。(3人)
- 投票箱の管理を徹底したことで、不適切な行動を見逃さない体制ができている。(2人)
- 投票箱の開披について、整然として誤りのない印象を与えるものであった。(2人)
- 投票箱等の送致の際の誘導案内が円滑であった。
- 投票箱の確認に徹する係を設けたことはよかった。
- 投票箱を終始開票所内に置いたことで、開票事務の透明性を実証できた。
- X確認係について、確定間際の投票箱の再確認は不要ではないか。
 - ・投票箱が複数発生する選挙では、人数の確保が必要になるし、時間がかかることになるので、事務を簡略化し、迅速化を図るべき。(19人)
 - ・投票箱を置くと床に貼っている投票区番号が見えなくなるので、工夫したほうがよい。
 - ・投票箱の確認は、明瞭な指差呼称により行う方がよい。

アンケートの意見を受けての今後の対応(案)

投票箱の管理・確認について、正確さと効率性を両立した方法を検討する。また確認係による投票箱の確認については、参観人にも分かるように声を出し、指差確認を行う。

【投票所から送致される残余の投票用紙（白票）の管理】

○白票の管理が徹底され、不適切な行動を見逃さない体制ができている。（6人）

×白票の数を確定する際、庶務係での集計に時間を要した。（2人）

- ・効率化を図るため、白票管理係と投票整理係とを兼務にしてはどうか。
- ・白票管理係から選管事務局への最終引継ぎの流れが曖昧だったように聞いた。投票管理者や立会人の目の届く範囲に置くことで、人員の有効活用も可能ではないか。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

白票管理係と庶務係の役割を明確化し、スムーズな引継ぎが出来るように検討を行う。
また白票封印後の白票管理係の従事者の有効活用についても検討する。

【前日リハーサル】

○リハーサルにより業務内容を徹底して把握できたことは、本番でのスムーズな動きにつながった。（13人）

○マニュアルにないような部分について確認できよかった。

×兼務の係員について、リハーサルどおりにされていない様子であった。

- ・実際に票を使って事務を省略することなくリハーサルを行う方がよい。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

当日の開票事務をイメージしやすいリハーサルを心掛け、リハーサルの際に問題が生じ開票変更を行う際は、従事者に確実に周知を行う。

【マニュアル類】

- ・当日、マニュアルを開票所に持ち込んでよいのか、明確にしてほしい。（2人）
- ・危機管理対応マニュアルについて、事務従事者一人ひとり取るべき行動基準を記載するべきである。
- ・開票事務マニュアルについて、係ごとの流れが分かるようにしてほしい。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

各種マニュアルについては、記載内容を考慮しながら、分かりやすく改善する。

【係別ベスト】

○役割や動きが視覚的に分かり、連絡や伝達もしやすくよかった。（21人）

○映像を検証する際にも有効である。（2人）

×事務主任でない従事者にとっては意味がなかった。

- ・票の混入等を防ぐため、ポケットは不要だと思う。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

開票事務従事者を明確化するため、今後も従事者全員がベスト着用を行う。票の混入については事前に従事者に注意を促す。

【撮影】

○全体の流れや次回の改善点を検証できる点はよい。(2人)

【場内アナウンス】

○アナウンスによる統一した指示があり、分かりやすかった。(5人)

アンケートの意見を受けての今後の対応(案)

引続き分かりやすい場内アナウンスを継続する。

11) 今回の開票事務全般について、反省点や改善点はありましたか。

【全般】

- 全体的には職員それぞれが緊張感や責任感を保ちながらこなせたと思う。(2人)
- X選挙管理委員会事務局は事務ミスをなくすよう確実にチェックを行うべき。(3人)
 - ・ベスト及び名札の着用について節度ある対応を求めていたにもかかわらず、外部から指摘を受けたケースもあり、引き続き従事者の意識改革に取り組む必要がある。
 - ・今回のような開票環境や仕組みをしっかりと引き継ぐとともに気持ちを維持し、信頼される選挙事務を持続させることが課題であると考えます。
 - ・不適切集計が発生した本質は、選挙事務だけではなく、市役所の組織全体の業務体制にあるのではないかと。
 - ・ホワイトボード裏や審査係裏(出入りロススペース)に空きスペースがあるため、コーンなどで仕切りをした方がよいのではないかと。(死角ができています。)

アンケートの意見を受けての今後の対応(案)

開票事務だけでなく選挙事務全般について、従事者全員が市職員である自らの本務であるという意識をより強いものとし、市民の方に不快感や不信感を与えないよう改善していく。

【複数票の選挙への対応】

- ・複数票の選挙に対応するため、より広い会場を選定すべき。(11人)
- ・複数票の選挙に対応するため、投票箱(投票所)を減らす検討をすべき。(6人)
- ・複数票の選挙に対応するため、より事務の効率化を図るべき。(5人)

アンケートの意見を受けての今後の対応(案)

複数票の際の会場の選定や事務の効率化について検討をする。投票所の統合については再発防止委員会や、選挙管理委員会において慎重に検討を行う。

【開票事務従事体制】

- X兼務職員を戻すタイミングが早く、開票人数が足りないと感じた。(2人)
- X開票事務従事者は、係を固定にしたほうがよい。(2人)
- Xもっと兼務を検討し、効率的に事務を行うべき。
- X開票、点検、審査には、多数の経験者を配置すべき。
- Xホワイエでの案内は人員を増やすべき。
- X開票終了後の後片付けについて、もう少し職員の協力を仰いでどうか。
 - ・他の係を応援した方がよい。(5人)
 - ・選挙により開票係や移動係など係の人数を見直すほうがよい。(5人)
 - ・開票事務にどのような職員に従事させるのか明確にした方がよい。(2人)
 - ・マニュアルに忠実に従うことだけの動きに徹するのか、臨機応変に機転を利かして担当

以外の業務のために動くこととの見極めが難しいと感じた。

- ・体調不良による急な交代があり従事したが、体制が許すなら欠員のままにしたほうが混乱しないのではないか。
- ・各係に経験者を配置するとスムーズである。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

各係の人員配置や兼務については、次回選挙に向けて、正確性を確保した上でより効率的な方法の検討を行う。

【事務の理解】

- 意思疎通や共通理解の面から、開票リハーサルは今後も実施してほしい。
- X投票箱の送致者に開票所での流れをもっと説明しておく方がよい。（6人）
- Xリハーサル時の試行は省略せずに行った方がよい。（4人）
- X初めて審査係を担当したが、未経験者が多く、票の判断について自分も含め自信を持って行えないことで時間を要した。（4人）
- X選挙事務経験の有無を考慮した配置を考えるべきだと思う。（2人）
- X白票の封印作業など、初めての取り組みについては不慣れなため、無駄な動きが多く時間を要した。
- Xリハーサルの集合の際に事務主任がどのような動きをするのか説明がなく戸惑った。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

各係の事務の理解を深める為、係ごとの事前の打合せや研修会を充実させる。投票箱の送致や開票所での流れなどについては事前の説明会の際に明確に伝わるよう工夫する。

【事務の方法】

- 投票録の点検箇所を一定減らしたことでスムーズになった。
- 確定まで事務従事者が残り、投票箱や開票台の物品などを片付けたことはよかった。
- X疑問票とする場合の基準があればよかったのではないかと思う。（4人）
- X開票結果を待っている間、進捗がどのようになっているか分からない時間帯があったので、要所で状況を放送した方がよい。（3人）
- X開票の各係の独立性を高め、選管の指示ではなく、個別に主任者を中心に研修などを行ったほうがよい。特に審査係については事前の研修がかなり重要であると思う。
- X投票事務主任と投票箱送致の投票管理者の開票所の動きが統一的に徹底できていなかった。投票箱の送致は投票管理者が行い、投票事務主任が随行する必要はない。
- X開票台で開票させた票をよく混ぜることの必要性が理解できない。
- X効力が確定した票を移動する場合以外は、投票整理係付近を通らない動線が望ましい。
- Xミス無くすため、選挙管理委員会事務局でしっかり何重にもチェックすること、他人任せにしないことなど、課題が残っている。
- ・開票関係者の共有化のため、進行確認表、投票確定総数、各投票所送致の状況（ホワイトボードの内容）、開票状況速報について、開票所内に掲示（プロジェクター投影）して

はどうか。

- ・ 鍵の封筒の色が他の封筒の色と違えば、鞆から封筒を出す際、分かりやすいと思う。
- ・ 点検係から受け取った投票録を整理する際、封筒に入れずに受領確認用のホワイトボードの担当者に手渡す方がよい。
- ・ 回収した点検後の投票録について、ホールの床の衣装ケースに入れていたが、テーブルがある方がよかった。
- ・ 分類係や計算係などの機器を扱う係にどれだけ早く大量の票を回すかがポイントである。開票係と点検係の人員の増加と効率化を追求することで解決すると思われる。開票や点検の作業方法を具体的に一律に定めてはどうか。
- ・ 点検は大事なポイントでありながら、単純作業のため集中力の持続が難しい。選挙の種類が多くなれば点検が長時間に及ぶため工夫が必要である。
- ・ 計算係においては、係を立候補者別に分けて計数するほうがよかった。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

アンケートの意見を元に、開票事務について正確さと効率性を両立した方法を検討する。

【物品、書類等】

- X 投票箱に貼り付けた受領シールがはがしにくかった。
- X 分類係のビブスが紺色であり、駐車場誘導時には運転手から確認しづらい。
- X 投票録の点検を行ったが、その「チェック票」の説明文がわかりにくい。
- X 事務主任が一目でわかるベストとされたい。
- X 点字の見本（候補者名を打ったもの）は前日にいただきましたかった。
- X 有効票を入れる籠に候補者名の札があったが計算係側からは見えなかった。
- X 投票所の事務主任者に、投票箱を送致する際の開票所での流れを十分に周知しておく必要があると思う。
- X 記録係で入力するシートの計算式が途中未入力のところがあった。
 - ・ 開票台を浅い箱型に改善することにより、票の散在が防げ、開票台の縮小化と設置台数の増が図れる。（2人）
 - ・ 計数機の予備が十分に用意できているのか。
 - ・ マニュアルに時間軸も入れて進行表の形でのマニュアルにしてはどうかと思う。
 - ・ 開票係各主任へ、受持つ投票所の情報（投票事務従事者、投票管理者名等）を予め書面で提供頂ければ、送致時の受取チェックがしやすい。

アンケートの意見を受けての今後の対応（案）

当日の開票事務がミスなく効率よく出来るような物品、書類等の準備を実施する。

○＝肯定的な意見（良かった点） X＝否定的な意見（反省点） ・その他の意見